

平成28年度事業計画

平成28年度事業方針

平成25年度から実施された「第1次中期計画」（平成25年度～27年度）は、会員、役員、職員が一同となり取り組んだことにより、当初目標である「単年度収支の赤字解消」について一定の成果を挙げることができました。

平成28年度より引き続き「第2次中期計画」（平成28年度～30年度）がスタートしますので、今年度からこの計画に基づき事業を実施します。

また、わが国の目指す「生涯現役社会」の実現に向け、シルバー人材センターへの期待が大きくなっており、国や厚生労働省の施策に注視しながら、その役割を果たすための準備も進めていきます。

事業の基礎となる予算についても、中期計画の重点テーマである「会員の拡充と質的向上」「契約金額の拡大」「会員主体の組織の活性化と機能強化」を推進する事を目指した予算編成となりました。

引続き経費の見直しや事務の効率化に取り組み、例年並みの事業を推進しつつ、就業機会および会員の拡大を目指し、新たな課題にも取り組みます。

第2次中期計画の目標を達成させるためには、引続き会員、役員、事務局職員が一丸となって取り組み、事業の発展を目指すとともに、地域社会に密着した魅力あるセンターを目指していきます。

平成28年度事業計画の主要テーマは、「第2次中期計画の目標達成に向けて」として事業を推進します。

事業実施計画

1 会員の拡充と質的向上

目標会員数 1, 360名

(1) 広報活動による入会促進と会員への周知

横須賀市民に向け、センター事業と入会について案内します。

ア 広報紙の発行（年3回）

イ 新聞等への広告出稿（年6回）

ウ コミュニティセンター等へ広報紙、チラシの配布

(2) 入会説明会、入会研修会の実施（年11回）

センター入会について説明会を実施します。また、入会希望者には研修を行いセンター事業への理解を深めます。

(3) 会員への研修会の実施

会員の知識・技術の向上のための研修会を実施し、就業機会の拡大を図ります。

ア 除草講習会 1回

イ 刈払機等安全講習会 1回

ウ ハウスクリーニング講習会 1回

エ 植木初級・中級講習会 各1回

オ 訪問介護事業研修 2回

カ AED講習会 1回

キ 接遇講習会 1回

(4) イベント出展等によるセンターの広報活動

イベント等に出展し、センターへの入会を促します。

ア ふれあいフェスティバル（6月5日）

イ よこすか産業まつり（11月予定）

ウ ひくてあまたプロジェクト（生涯現役フォーラム）（11月予定）

エ まなびかんまつり（2月予定）

オ 会員文化活動（秋以降予定）

(5) その他

センター入会前にセンター業務を体験する「シルバー業務の入会前体験」、定年退職後のライフスタイルについて情報提供を行う「50歳以上の市民へのセカンドキャリア情報提供」、「女性会員の拡充」について準備を進めます。また会員対象の福利厚生サービス（ポイント制度等）についても準備を進めます。

2 契約金額の拡大

目標契約金額 5億5,730万円

(1) 派遣事業の推進

昨年度より取り組んでいる派遣事業について、新たな就業先を探し就業実績の拡大を目指します。

(2) 就業開拓委員による新規就業先の開拓

従来からの請負・委任就業について、新たな就業先を探し就業実績の拡大を目指します。

(3) 広報活動による就業拡大 ※上記1の(1)を参照

(4) イベント出展等によるセンターの広報活動 ※上記1の(4)を参照

(5) 介護予防・日常生活支援総合事業への取り組み

昨年度より取り組んでいる介護予防・日常生活支援総合事業について、就業実績の拡大を目指します。

(6) その他

新たな就業先の開拓に向けた「市内ニーズの調査」、「子育て支援事業への取り組み」についても準備を進めます。

3 会員主体の組織の活性化と機能強化

(1) 委員会活動の推進

第2次中期計画に基づき、会員を中心とした各委員会が協力しながら課題に取り組みます。

(2) 仕事別グループ活動の推進

現在ある仕事別グループ運営の活性化を推進し、あらたなグループづくりについても検討を進めます。

(3) 地域班活動の活性化

地域班活動の活性化をはかり、新規会員の獲得や就業機会の拡大をすすめます。

4 会員の安全就業の推進と健康の維持向上

(1) 安全適正就業委員会活動の充実 安全講演会の実施 1回

(2) 安全推進員巡回パトロール 作業現場巡視6回以上

(3) 会員に対する健康診断の奨励と健康管理の促進 会報で受診の奨励

(4) 就業時の安全対策促進 安全標語の募集と啓発資料配布

(5) 安全パトロール員による巡回パトロールの実施

週1回程度実施（4月～12月）

(6) 安全就業促進のため用具を斡旋（ヘルメット・安全帯）

5 地域への貢献

(1) 活力、生きがい増進の促進 市内高齢者を対象とするゲート・ボール、ボウリング大会開催の協賛

(2) 会員によるボランティア活動 目標5回